



ほくえい

- 思いやりのある子
- たくましい子
- 助け合う子
- よく考える子
- 進んでやる子

<http://www.hokuei.obihiro.ed.jp>

令和2年1月22日 発行者 校長 池下栄里子

やっとオープンできました! スケートリンクに元気な声

今年も昨年に引き続き、雪が少なくリンクの完成が3学期に入ってからとなりました。業者による夜中の散水作業のお陰もあり、20日にオープンできそうだと思っていたら当日の降雪。雪さえなければ、十分に使用できる状態でした。スケートを楽しみにしていた子どももいるでしょう。なんとか滑らせてあげたい、ということで、職員が朝からリンクの除雪をして、予定通り20日からスケートの学習を行うことができました。

スケートは、十勝・帯広に住む子ども達にとって寒さに負けず頑張る気持ちを育むものであり、体力向上にもつながります。短い期間にはなりますが、子ども達には郷土のスポーツを楽しんでもらいたいと思います。



20日、スケート学習のトップバッターを切った4年生。リンクからは、元気な声が響き渡っていました。スコップ片手に子ども達を見守る職員の姿も…。

雪不足でこんな所にも影響が… 氷のお面づくり

こんな心配をすることは今まで一度もありませんでした。氷のお面をつくるには、雪がなければできません。そういう意味で、リンクにとってはありがたくはなかった20日の雪ですが、お面づくりにとっては恵みの雪となりました。1月31日から始まる『おびひろ氷まつり』に2年生がつくったお面が展示される予定です。

子どもの成長がうれしい!

普段、教室を見て回っていますが、1年が終わろうとしているこの時期、子どもの成長を肌で感じるがあります。

クラスの課題を自分たちで解決するために話し合う6年生のたくましい姿。黒板を見て、集中してノートに書き写す1年生の輝く姿。このように成長し



字を書くスピードも入学当時とは比べものになりません。(1年生の授業風景より)

た姿はどのクラスでも感じられ、うれしい気持ちになります。保護者の皆さんには2月の参観日でお見せできると思います。



教育実習生が来ています

おとなりの〇〇小学校から実習に来られた〇〇〇〇先生。元気いっぱいとても明るい先生です。1月21日から30日まで、4年1組の子ども達を中心に一緒に勉強します。



地域にお住まいの方からの情報提供です。

登校時間帯のことです。国道を渡ろうとしている低学年くらいの児童が、赤信号で待っている時にふざけて飛び出すような感じで危なかったそうです。車からクラクションを鳴らされていたとのこと。

遊び半分のつもりでの行動が、思わぬ事故につながります。早速、各学級で指導しました。

情報提供ありがとうございます。



プログラミングの作品(自由研究?)。子ども達に大人気でした。

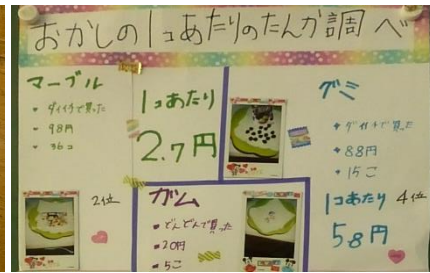
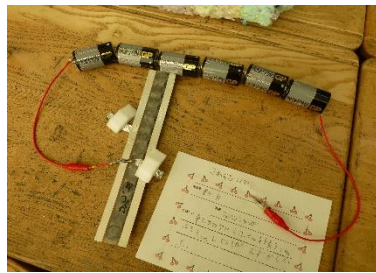
冬休み作品 見て歩き集会

今年の冬休みの作品も、それぞれの得意なことや興味のあることを中心に取り組まれたものがたくさんありました。中には、来年度から始まるプログラミングに関する作品に挑戦した子もいました。

また、エリア・ファミリーの藤花保育園の年長さんが、小学校入学を目前にして皆で見に来てくれました。少しでも小学校の風を感じてくれたらいいなと思います。



令和初のお正月、そしてねずみ年。新年が凝縮された毛糸の作品です。



「ローマ字」に「電気の仕組み」、そして「一個あたりの値段」…。学んだことを生かすことが、これからますます大事になってきます。



今年も藤花保育園の年長さんが見に来てくれました。もうすぐ1年生。



作品の良さに注目。気づいた良さをメモしています。



細かな作業に丁寧に取り組んだ様子が思い浮かぶ作品です。



1年生を優しくお世話しながら見て歩く6年生。もうすぐ卒業…。



この見て歩き集会を行うにあたって、静かに移動すること、触ってはいけない作品には触れないことなどの約束があります。子ども達はその約束事をよく守って行動していました。立派だなと思いました。また、6年生が1年生の手を引いて、「次はどここの教室に行きたい？」などと聞きながら一緒に各教室の作品を見て歩いていました。上級生の優しさも、代々受け継がれている北栄の自慢です。